



学校だより

伸びゆく子

平成30年1月9日
横浜市立中沢小学校
1 月 号

子ども一人ひとりの「安心」「できた」を大切にします

校長 小倉克彦

あけましておめでとうございます。皆さまには健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。戌年は「結実」を表す年であるそうです。これまで続けてきた様々な取組の成果がでるよう職員一同努力してまいります。本年もよろしくお願いいたします。

昨年末に中沢小学校合唱団が TBS 子ども音楽コンクールに神奈川県代表として参加しました。コンクール前日に泉公会堂で行った練習では目標に全力で挑む子どもたちの姿がみられました。仲間とともにハーモニーとチームワークのレベルアップにむけ、スローガンである「本気」と向き合いながら妥協することなく努力し続ける様子に感動しました。子どもたちが目標にしていた最優秀賞は逃しましたが、ここまでの取組の成果が十分に伝わる素晴らしい子どもたちの姿でした。子どもたちがめざし育んできた「本気でとりくむ気持ちや行動力」は確実に実を結んでいると実感しました。

さて、校長として昨年4月に中沢小学校に着任してから、9ヶ月が経ちました。運動会、異学年の交流活動では、全校をリードする6年生の姿や6年生を慕う下級生の姿がみられました。遠足や宿泊体験学習などでは学年のテーマに向け自分の役割に真剣に取り組む子どもたちの姿がみられました。また、日常の学習、生活場面では学級の友だちと学び合い、協力する姿が見られました。子どもたちのエネルギー、可能性を実感する日々が続いています。

学校生活で子ども一人ひとりの成長を支える「学び合い」や「協力」は中沢小学校教育目標で掲げている「ひびきあい」の大きな要素だと考えています。

中沢小学校では今年も子どもたちが「学び合う」「協力する」姿をめざします。そのために全ての子どもが安心して学校生活を送れるようにすること、日々の生活で「できた」を実感できるようにすることが大切であると考えています。保護者、地域の皆様、中沢小学校は子どもたちにとってのよりよい学校づくりにむけて一人ひとりを大切に、一歩ずつ前進してまいります。子どもたちの不安や「できた」につながらない状況など、お気づきの点がありましたら、ご遠慮なく担任や児童支援専任、管理職へご指摘、ご相談ください。今年もよろしくお願いいたします。